



平成 27 年 2 月 9 日

「高齢者施設の大規模災害対策セミナー」の開催について

筑波銀行（頭取：藤川 雅海、本店：茨城県土浦市）は、標記セミナーを開催しますので、お知らせいたします。

本セミナーは、地域復興支援プロジェクト『あゆみ』の活動の一環として実施するもので、医療・介護事業者の皆さまを対象に、大規模災害発生時に利用者を守り、その後に発生する業務継続の障害を克服するための具体策などをご提案するものです。

当行は、地域復興支援プロジェクト『あゆみ』を全力で推進してまいります。

記

<開催概要>

名称	高齢者施設の大規模災害対策セミナー
日時	平成 27 年 2 月 25 日（水）13：30～17：00（受付 13：00～）
主催	株式会社筑波銀行、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
後援	茨城県老人福祉施設協議会
場所	筑波銀行本部ビル 10 階大会議室（茨城県つくば市竹園 1-7）
講師	株式会社安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私たちが見た被災地の高齢者施設の現状 ・ 東日本大震災を教訓とした大規模災害対策の見直し ・ 施設の災害対策の考え方とリスクシミュレーション ・ 大規模災害の具体策「実効性のあるマニュアルとは」
参加費	無料
定員	100 名
申込方法	参加申込書を F A X 送信または当行本支店までご提出ください。
締め切り	平成 27 年 2 月 13 日（金）

以上

報道機関のお問合せ先			
筑波銀行	総合企画部広報室	岡野	内線3730
筑波銀行	地域振興部ソリューション室	湯浅	内線3660
TEL 029-859-8111			

高齢者施設の 大規模災害対策セミナー



主催

株式会社筑波銀行
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

後援

茨城県老人福祉施設協議会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて 平成23年3月11日に発生した東日本大震災からまもなく4年が経過し、南海トラフの巨大地震や首都直下地震への危機感も高まり、災害対策のマニュアル化に取り組まれていることと存じます。今般 高齢者施設の大規模災害対策への具体策をご提案するリスクマネジメントセミナーを開催することといたしました。震災発生時に利用者を守り、その後に発生する業務継続の障害を克服する具体策をていねいに解説いたします。

震災発生直後に被災地へ赴き高齢者施設の支援活動を自ら行い、その後も介護の現場で職員と一緒に対策に取り組んだ講師だからお話しできる、多くの解決策をご提示するお役に立つセミナーです。

時節柄 ご多用中とは存じますが、何卒よろしくご出席賜りますようお願いいたします。 敬具

日程	平成27年2月25日(水)	
会場	筑波銀行つくば本部ビル10階 (茨城県つくば市竹園1-7)	
時間	13:30~17:00 (13:00受付開始)	
参加費	無 料	定員先着 100名 (1施設2名さま迄)



会場住所: 茨城県つくば市竹園1丁目7番

※駐車場は、隣接する立体駐車場をご利用ください。(無料)
※駐車場の数に限りがありますので、お乗り合わせでのご来場や公共交通機関のご利用等のご協力をお願い申し上げます。

●セミナー内容

- 私たちが見た被災地の高齢者施設の現状
- 東日本大震災を教訓とした大規模災害対策の見直し
 - ・自然災害対策の転換「防災から減災へ」
 - ・広域災害における被災者支援のあり方
- 施設の災害対策の考え方とリスクシミュレーション
 - ・施設にはどのような具体的なリスクがあるのか
 - ・地域リスクと個別リスクの把握
- 大規模災害の具体策「実効性のあるマニュアルとは」
 - ・震災対策①事前対策(効率的備蓄等)②災害発生時の対策(津波の避難対策等)③業務継続対策(暑さ寒さ対策等)
 - ・豪雨災害対策 ・火災対策

●講師

株式会社安全な介護
代表取締役 山田 滋(やまだ しげる)

早稲田大学法学部卒業後、現あいおいニッセイ同和損保(株)に入社。2000年より介護・福祉施設の経営企画・リスクマネジメント企画立案に携わる。2006年より現(株)インターリスク総研主席コンサルタントを経て現在に至る。老人福祉施設や訪問介護事業者と一緒に取組み、現場で積上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。

≪医療・介護事業経営に関する情報のご提供≫

■耐震診断のご案内(情報提供会社:株式会社レトロフィットジャパン)

最新の介護関連商品・サービス
展示会同時開催!

大規模災害対策セミナー参加申込書

2月13日(金)迄にFax又は営業店にご提出下さい

定員になり次第締め切らせていただきます。今すぐお申込を!!
FAX:029-829-7545

貴法人名	(施設名)	
(フリガナ) ご出席者 (2名さま迄お申込頂けます)	(役職名) (ご氏名)	(役職名) (ご氏名)
ご連絡先 (住所・電話・Email)	〒 TEL () - () Email:	
(銀行使用欄) 取扱店		

■お問合せ先: 株式会社筑波銀行 地域振興部(担当:湯浅/澤島)
Tel:029-859-8111 fax:029-829-7545

ご記入いただきました内容は、主催者からの関連会社・提携会社を含む各種商品・サービスのご案内・提供、及び業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただきます。

高齢者施設の 大規模災害対策セミナー

東日本大震災の被災地で、介護の現場で職員と一緒に災害対策に取り組んだ講師が、実体験を基に構築した具体的な災害対策について、お話しします。つきましては、災害対策マニュアルを作成されている事業者様には特に受講をお勧めいたします。実効性あるマニュアル作りにご活用ください。

セミナーメニューの一部をご紹介します

従来の災害対策の問題点の例

- ・ 具体的な災害を想定していない形式的な防火訓練
- ・ 災害後の業務継続問題を考えていない備蓄
(利用者が食べれない食糧備蓄等)
- ・ 対策は一律、マニュアルもモデルを写しただけ

食料備蓄の基準

- ・ 食料選びのポイントは？
- ・ 長期備蓄に不向きな食品の代替策は？
- ・ 具体的なお勧め商品は？
- ・ ある特養の献立は？



震災発生後の事業継続対策

- ・ 食事：脱水症・低栄養の予防に向けた対策とは？
- ・ 排泄：簡易トイレはどのように使うと良いか？
- ・ 暑さ/寒さ対策：どちらの対策が優先？
- ・ 在宅要介護者の受け入れに向けた対策は？
- ・ 施設建物が使用できない場合の対処方法とは？
- ・ 利用者・職員のメンタルケア対策

介護・福祉事業の
BCPとは？